

設問C4-2-(3) (皆がそれぞれ与えられている使命を生きる。)に対する「その他」の具体的な回答

番号	回答内容
1	教会に来られない高齢者の方の家を訪問して、何かお手伝いしたり、お話を聞いて、一緒にロザリオの祈りをしている。
2	小教区のバザーの準備に協力している。
3	退職しているので、卒業生希望者で集まって聖書研修等している。
4	掃除等
5	信者が信者を責める大名町教会と主任司祭、なぜこうなったかを問います。
6	修道会のカリスマを積極的に分かち合っている。
7	これまでと特に変化なし。
8	参加していない。
9	日曜日のミサ後
10	自分でできることをそっと、がんばって行っている。
11	与えられた役割を果たしている。
12	困っている方達の現状を知り、寄り添う機会になるので、活動に誘った。
13	高齢の親、親の入院、手術、子どもの不登校、等々、すべての社員の相談にのり、方向付けをしている。社に私の他に2名の受洗者があり、協力をお願いしている。(教区ごとに)教会から配布されるパンフレットを掲示している。
14	初めての総会でお会いした方への積極的なお声かけ
15	職場の信者仲間と働き方で信仰を感じている。
16	日常生活と信徒としての使命は必ずしも一致しておらず、日曜信者として社会と教会を区別して生活する傾向。
17	教会の係
18	自分の立ち位置で、神と繋がり信徒として奉仕していきたい。
19	出来ることはしたいと思っている。
20	親として、祖父母としてのかかわりの中で、大人の日曜学校に参加する。
21	日々の生活の中で、苦しみを神様に捧げている。
22	高齢者で一人暮らしの方を訪問している。
23	教会の掃除に参加する。
24	やれることをやるだけです。
25	掃除当番に毎月一回行っている。
26	ホスピスでのボランティア、心のTELのカウンセラーに参加している。
27	信徒会長を離れ、時間ができたが、他のこと(地域等のこと)で忙しくしたり、充実しても本当の満足感はない。教会に協力したいと思う一方、やりにくさも痛感している。時をみてもっと協力できりようになりたいと思います。
28	刑務所、学校
29	役員として協力している。
30	生と死を考える会。
31	修道会の使命を生きる。
32	修道院の玄関を訪れる人を温かく迎えるように努めている、
33	姉妹たちとロザリオをして、助け合って暮らしている。
34	修道会入会までの間の会とのやり取りや交流

番号	回 答 内 容
35	各役割の活動を、奉仕という視点から見直している。
36	聖書の分かち合い、宣教養成の場が少ないと感じ他のグループと交わっている